

## 製品安全データシート

製造者情報

会社名 都インキ株式会社  
 住所 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-7-13  
 担当部門 技術課 担当者 中田 敦嗣  
 電話番号 06-6961-0101  
 FAX 番号 06-6961-0303  
 緊急連絡先 技術課 電話番号 06-6961-0101

整理番号Z-88-03

作成・平成7年4月28日 改定・平成21年10月28日

【製品名(化学名、商品名等)】 オールマイティ減感チェッカー

【物質の特定】 単一製品・混合物の区別： 混合物

化学名	含有量	化学式	官報公示No	国連分類	国連番号	CAS No.
ロイコ染料	1%未満		5-129			1552-42-7
脂肪族系炭化水素	20%	混合物につき適用外	9-1689	クラス3	3295	64742-49-0
シクロヘキサン	20%	C <sub>6</sub> H <sub>12</sub>	3-2233	3.1	1145	110-82-7
ジメチルカーボネイト	7%	C <sub>3</sub> H <sub>6</sub> O <sub>3</sub>	2-2853		1161	616-38-6
d-リモネン	2%	C <sub>10</sub> H <sub>18</sub>	3-2245			5989-27-5
ジメチルエーテル	32.5%	CH <sub>3</sub> -O-CH <sub>3</sub>	2-360	2	1033	115-10-16
液化石油ガス	17.5%	C <sub>3</sub> ~C <sub>4</sub> 炭化水素	3及び4	2.1	1075	68476-85-7

【危険有害性 分類の名称】 高圧ガス、可燃性ガス、急性毒性物質

【物質】 危険性： 可燃性ガスのため、火災の危険性がある。従って、火気は厳禁とする。

有害性： 蒸気は目、鼻、喉を刺激し、吸入すると麻酔作用がある

【応急処置】

目に入った場合： 直ちに多量の水で15分間以上洗い流し、眼科医の手当てをうける。

皮膚に付着した場合： 直ちに汚染された衣服や靴等を脱がせ、付着部又は接触部を石鹸水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流す。皮膚に炎症を生じた時は、医師の手当てを受ける。

吸入した場合： 直ちに患者を毛布などでくるみ安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移す。呼吸が困難な場合又は呼吸が停止している場合には、直ちに人工呼吸を行い、医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合： 吐き出させると気管に入っかえって危険が増す。安静にし、直ちに医師の手当てを受ける。

**【火災時の処置】** 消化方法

- (周辺火災の場合) : 速やかに容器を安全な場所へ移す。  
(着火した場合) : 消火剤を用いて消火する。  
消火剤 : 粉末、泡、二酸化炭素、乾燥砂、強化剤  
(水無効)

**【漏出時の処置】** 風下の人を退避させる。付近の着火源となるものを速やかに取り除く。危険なく出来る時は、漏洩部を防ぐ。作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。屋内の場合には、処理が終わるまで十分に換気を行い、漏洩したガスを完全に外部に放出させる。漏洩して残った液体は土砂でその流れを止め、安全な場所に導き、密閉可能な容器にできるだけ回収し、廃液が河川等に排出されないように注意する。

**【取扱い及び保管上の注意】** 取扱い：取扱い場所は、火気厳禁とし、作業場は換気を十分に行う。  
吸い込んだり、眼、皮膚、及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。  
静電気対策の為に装置、機器等の接地を確実にし、作業衣作業靴は絶縁体のものを用いる等の対策を行う。  
電気機器類は防爆型のもの、工具は火花防止型のものを用いる。この製品を拭き取ったウエス等は、速やかに焼却する。  
取扱い後は、手洗いとうがいを十分に行う。  
DME,LPG は空気よりも重いので、空気中に漏れると下方にたまりやすく、ガス爆発の原因となる。したがってガスの漏れやすいところでは窓や換気塔だけでは換気が不十分なので、下部の通気をよくする必要がある。  
保管 : 換気良好な冷暗所に貯蔵する。ボイラー等熱源付近や可燃物の近くに置かない。酸化性物質、有機過酸化物と同一場所に置かない。消防法の基準に基づき保管する。

**【暴露防止処理】** 管理濃度：設定されていない。

許容濃度：設定されていない。

設備対策：換気を良くする。

保護具：保護眼鏡、ゴム手袋

**【物理、化学的性質】**

外 観：エアゾール缶に入った液体、透明、マイルドな溶剤臭。

沸 点：不明

流動点：不明

- 【危険性情報】 引火点 : あり  
 避けるべき条件 : 熱  
 安定性、反応性 : 安定
- 【有害性情報】 皮膚刺激性 : 長時間繰り返して毎日皮膚に触れると脂肪が取れ  
 皮膚炎を起こす恐れがある。  
 眼刺激性 : 眼に入るとわずかに刺激する。  
 急性毒性 : 直接蒸気を吸い込んだ場合、眠気が生じたりふらつく
- 【環境影響情報】 分解性 : 不明  
 蓄積性 : 不明
- 【廃棄上の注意】 火気のない戸外で噴射音が消えるまでボタンを押し、ガスを抜いて捨てる  
 尚、エアゾール製品であり通常（燃える）ゴミと区別して廃棄する。
- 【輸送上の注意】 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がない  
 ように積込み、荷崩れの防止を確実に、容器の積み重ねは3 m以下に  
 する。  
 危険等級Ⅲに適応する運搬容器に収納して運搬する  
 本品は危険物との混載が禁止される物品（高圧ガス）にあたる
- 【適用法令】 PRTR 法 : 非該当  
 消防法 : 第9条の2 貯蔵等の届け出を要する物質政令液化石油ガス (300 kg)  
 労働安全衛生法 : 施工令別表第1 危険物（可燃性のガス）  
 高圧ガス取締法 : 第2条（液化ガス）一般高圧ガス保安規則第2条（可燃性  
 ガス）  
 危規則 : 第3条告示別表第2 高圧ガス E-上・下 / 禁止  
 航空法 : 施工規則第194条告示別表第2 高圧ガス D-旅客禁止  
 港則法 : 施工規則第12条危険物告示高圧ガス  
 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- 【その他】
- 参考文献 化学製品安全管理データブック (93年11月化学工業日報社編)  
 安全データシートの作成指針 (92年8月日本化学工業協会編)  
 製品安全データシートガイドブック (93年3月日本塗料工業会編)  
 化学物質安全性データブック (95年1月化学物質安全情報研究会編)

☆ この「安全データシート」は安全保証書ではありません。ここに記載された危険性・有害性の情報は当社の評価に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保障するものではありません。本品の適正な使用については使用者の責任において行って下さい。  
 また、「安全データシート」の内容は、法令の改正及び新しい知見に基づき改定される事があります。